



# なばり

2021年(令和3年) 1月10日発行

主な内容

1~4...新春特別企画「名張市民の夢」

5...市長・議長が選ぶ今年の一文字 6...税の申告 8...2月の相談

△ 催しへの参加は、マスク着用など感染防止にご協力ください(催しは中止・延期の場合あり)

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp



全日本大学駅伝で区間賞に輝く  
川瀬 翔矢さん



## 思いもよらない世界へ

**夢** や目標に向かって、後悔しないように努力を一つひとつ積み重ねていくことで、「思いもよらない世界」に到達できる気がします。駅伝でいうと、練習や大会ももちろん大事なのですが、食事や睡眠など毎日の日常生活の積み重ねが、すごく記録に影響します。「努力のための努力」になってしまっただけではダメ。勝つために、何をすべきか。その過程が努力にすり替わるだけあって、「自分は頑張っているな」と、満足してしまっただけでは、そこで終わってしまいます。スランプや怪我也も成長の糧にしながら、やるべきことをコツコツとやってきて、最後は、歯を食いしばって、気持ちで走り抜く。その成果が現れてきているのだと思います。

**高** 校生の時に、動画で見たインターハイの試合。いつか自分も同じ舞台に立って全国で競い合いたいという気持ちが強かった。自分が選んだ地元で、今、少しずつその夢を実現

できていることがすごくうれしいですね。実は、大学進学の際に関東の大学から声をかけられて、そこに行くという気持ちも少しはありました。でも、自分は地元をもっと盛り上げたい。僕が地元で頑張ることで、地方で頑張っている他の選手の励みになるのではと思ったのです。それに、素晴らしい監督のもと、夢に近づくために成長できる十分な環境があると判断し、地元の大学を選びました。

**東** 京オリンピックの選考に残ることが今最大の目標。次のパリオリンピックも視野に入れています。4月からは、地元を離れ県外の実業団チームへの加入が内定しています。しばらくは、大好きな名張を離れることになりませんが、生半可な気持ちではなく「一世一代の勝負」と思って頑張ります。名張は、なぜだか心がすっと落ち着くところ。いつかは戻ってきたいなと思っています。

### Profile

つつじが丘出身。皇學館大学4年生。ハーフマラソンの現役日本人大学生1位の記録を持つ。昨年11月の「全日本大学駅伝対校選手権大会」では2区を走って過去最多の17人抜きを果たし、区間賞に輝く。中学3年時に参加した「美し国市町対抗駅伝」の選考会をみた近畿大学工業高等専門学校から誘いで、陸上競技を本格的に始めた。



## 夢は無限大

**歌** が好きで、いつの間にか口ずさんでいます。学校からのチラシを見て、両親が「子どものど自慢」に出てみたらと勤めてくれました。人前で歌うのは恥ずかしいけど、優勝したら自分の部屋に欲しかったキャビネットを買ってくれるというので、出場することに。優勝できてびっくりしました。

**実** は、自分の歌声はあんまり好きじゃないんです。でも、歌を聞いてくれた人がほめてくれるとうれしいな。夢は歌手じゃなくて、カフェでお菓子を作りたい。他にもたくさんあるけど、まだ決めてません。今は、お母さんの知り合いが集まる会が毎月あって、みんなの前で歌を歌うことにしています。すごく緊張するけど、歌った後はスッキリ。ちょっと楽しくなってきたかも。

## 名張市民の夢

新春特別企画



夢を持つことは、誰もができること。  
夢をもって自分を笑顔に。  
夢を目指して人生を豊かに。  
夢から始まる元気のリレー。  
さあ、2021年のはじまりです。

### Profile

市内の小学生が対象の「子どものど自慢」(名張青年会議所主催)に出場。10月にオンラインによる審査があり、約50人の応募者の中から、「音程が取られていて、声がすごくきれい」などと評価されて優勝。今年、名張をテーマにした曲が名張青年会議所からプレゼントされるそうです。

子どものど自慢で見事優勝  
澤 音葉さん





名張へUターンし、工務店を開業  
**野山直人さん**



**Profile**  
瀬古口在住。妻と子3人の5人暮らし。6年前に名張へUターンし、平成29年にリフォームに特化した工務店を開業。名張学園祭に携わった大学生などにも声をかけ、12月に、新町で借りている空き家の活用プロジェクトが始まった。「この空き家が、若者が地域とつながれる場になれば。そんな環境をつくるのも大人の役割」と野山さん。

## 🦅 思えば、近くへ来たもんだ

大阪の建築事務所では、近畿大学の校舎やなんばパークスの図面を手がけました。大きな建物をつくる楽しさもありましたが、ヨーロッパを訪れたのをきっかけに、「日本にも世界に誇れる木造建築がある。もっと勉強したい」という思いに駆られていきました。働きながら、大阪の職業訓練校に通い、刃物のとぎ方から学び直したりもしました。名張を出て9年。子どものころの情景が忘れられず、子育ては名張でと思い帰郷。子どもが生まれ、起業するなら若いうちしかないと決心し、縁があって、事務所として新町にある木造の空き家をお借りすることになりました。

風が通らないと建物は湿気やにやられてしまう。だから、人が住んでいないと、だんだんと朽ちていくのです。空き家の管理に困っている家主と、古民家に魅力を感じて住みたい人が、うまくマッチングされればいいのですが、不動産の売買・貸借は、なかなかシビアな問題。名張でも空き家が増えています。空き家を活用する選択肢を広げられないかと考えています。そこで、お借りした空き家を舞台に何ができるのかを考えて実証していこうと、プロの設計士やデザイナーに声をかけ、打合せの日も決めていました。

いよいよというとき、コロナ禍で計画がストップ。そのうち、「建築の専門家が集まって、何かやっている」というのではなく、「もっと、地域のいろんな人に関わってもらえれば」と思うようになっていきました。願いは、名張のまちなかに人が集い、賑やかであってほしいということ。その原点に立ち返り、古民家で「何かやりたい人」とつながっていくと方向転換したんです。いろんな人に多角的に携わっていただけると、可能性が広がっていくはず。私には、他にも「伊賀産木材のブランド化」という夢がありますが、山の手入れから流通経路まで途方もない課題がある。まずは、山に興味をもってもらおうと、人が集えるサウナを作ろうと計画。現在、県内外の若者とつながりながら、少しずつですが、夢に向けて前進しています。

大変で「楽」じゃなくても、やりがいがあると楽しいと思える道を選ぶことが、私のモットー。これまでの人生は回り道ばかりだったかもしれませんが、その経験を生かして、大好きな名張で活動できていることは、すごくありがたい。名張に帰ってから、自分は「大切な人に囲まれているんだ」と強く思えるようになりましたね。

## 🌸 「人を助ける」ことが僕のすべて

母が、医療のドキュメンタリーにはまっていて。幼少期のころから、テレビに映し出される「人を助ける」姿を見て、僕も将来は人を助ける人になるんだと思って育ちました。中学校の職場体験では看護師を選択。もう、一直線ですね。看護師になって12年目。看護専門学校に学び、大阪大学医学部付属病院に4年、そして、結婚を機に名張市立病院へ赴任しました。大変な状況にある伊賀地域の救急医療に少しでも貢献したい。それに、地元の人を助けたいという気持ちが大きかったのです。

立ち止まらずに、一步でも成長していきたい。常にそう考えています。2020年4月からは、「クリティカルケア認定看護師教育課程」の研修を受講。クリティカルケアとは、救急医療やICUでの集中ケアのこと。医師の作成した手順書に従って、自己の判断で診療補助(特定行為)が行えるようになるための研修です。例えば、人工呼吸器の設定変更を看護師の判断でタイムリーに行えるので、苦痛の緩和や人工呼吸器からの早期離脱につながります。働きながら、学校に行って勉強するのは正直すごくしんどい。でも、勉強したことを、すぐに現場で生かせるので、やりがい半端ないです。

研修の中で、改めて感じているのが多職種連携の重要性。一人の患者さんに、医師や看護師、検査技師、放射線技師、リハビリ技師、栄養士など、様々な職種が関わります。なかでも、私たち看護師は、患者さんにとって最も身近な存在です。医師に伝えにくいことを患者さんから伺ったり、家族の不安に寄り添ったり。医師や技師などの専門的な判断や思いも理解しながら、多職種がチームとして患者さんにとってよりよい選択を提案していくために、私たち看護師は重要な役割があるのです。

特に、救急の現場は、患者さんやその家族の気が動転していることも多い。「自分だったら」と相手の身になることを心がけるようにしています。自分の子どもだって、いつ運ばれてくるかわからないわけじゃないですか。看護技術を磨くことは当然のこと。その上で、相手の立場に立てるプロを目指したい。一人でできることは限られていますが、病院の多職種チーム、そして伊賀圏域全体が一丸となって、いざという時に「人を助ける」ことができる医療を提供していけるように、私にできることは何だってしていきたいと思っています。



名張市立病院 看護師  
**中井祐樹さん**

**Profile**  
つつじが丘在住。伊賀市出身。名張市立病院で「特定行為」が実施できる看護師第1号となるべく奮闘中。妻と子の3人暮らしで、今年春には家族がもう一人増えるそう。「緊張が強いられる現場から離れて、2歳半になる子どもの笑顔を見ると、ほっとします」とにんまり顔。



写真右は岩本真歩さん、左は福井菜友さん。3人は保育所からの同級生

「名張学園祭」実行委員長  
**杉田香乃さん** 写真中央



**Profile**  
桔梗が丘西在住。奈良県立大学1年生。「名張学園祭」の実行委員長。「名張学園祭」は、若者のパワーとアイデアをまちおこしにつなげようと、名張地区まちづくり協議会が主催した初めての催し。昨年11月22日にadsホールで開催され、高校生や大学生が、企画・運営を担い、また、ダンスやバンド、吹奏楽など多彩な催しに出演した。

## 🥁 まちの若きチャレンジャー

名張がさびれていくのはすごく寂しい。だから、若い人には、もっと地元を元気に目に向けてもらいたい。「まちづくり」って何だろうって考えたとき、それは、「住んでいる人がまちを知ること」だと思うんです。名張に愛着が生まれたときに、「ここに住み続けたい」と思えるようになるんじゃないかな。私自身、名張のいいところを知ると、もっとみんなに知ってもらいたいな、ずっとここにいたいな、と思います。

小さいころから、活動的だったわけじゃありません。名張高校でいろんな体験ができたのが大きかったかな。県議会で伊賀の課題をまとめて発表したり、鳥羽でいろんな高校の生徒と一緒にフィールドワークをしたり。行く前はすごく不安。それが、やってみるとなかなか楽しい。このころからですね。どうしようかと悩んだときは、とにかくやってみる。名張高校の先生に「チャンスは逃すな」。そう言われたのが忘れられません。だから、「名張学園祭」をやってみなかと、名張地区まちづくり協議会の皆さんから声がかかったときも、「何でもやってみよう」という気持ちが後押ししました。「若者主体でやってほしい」。それがはじめに課せられたミッションでした。

友人二人を誘うところからのスタート。高校に実行委員募集のポスターを貼ってもらうなどして、メンバーが増えていき、大学・短大生4人と、高校生7人が集まりました。3月以降隔週で打合せ。前例がなく手探りででしたが、ステージの出演や出店の要請、ポスター作りなどの準備を進めていきました。成り行き上、私が実行委員長になり、準備から楽しむことを目標に。「名張学園祭」の横断幕を作るころには、すごくいい雰囲気になっていました。

終わってみると、1,000人近い来場者。想像以上の結果でした。「高校生の姿がかっこよかった」という小・中学生や、「コロナ禍の中、発表の場があってよかった」という高校生も。それに、実行委員の高校生は、来年も携わりたと言ってくれるし、「就職活動もあるし、次はちょっとな…」という雰囲気醸し出していた友人も「今度はもっとよくしよう」って！すごくうれしかった。「名張学園祭」は、学校という垣根を越えて名張の若者がつながれる貴重な場。催しの継続に力を尽くしたい。あと、海外に行ったり、空き家の活用プロジェクトに参加したりと、チャンスがあればいろんなことにチャレンジしたい。これからのことを考えるだけで、わくわくしてきます。

名張に縁のある一人ひとりが、故郷への熱い思いを胸に、夢をもって懸命に取り組んでいく。

そんな一人ひとりの夢が、いろんな場面でつながっていけば、名張がすごく活気あふれるまちになっていく気がしませんか—





竹雀〜takezumi 代表  
**辻本和也さん**



**Profile**

滝之原出身で証券会社勤務。長男誕生を機に名張へUターン。2015年に、同郷でデザインが得意な福岡広志さんを誘って工房「竹雀」を設立し、竹を使った創作活動を開始。名張市エコツーリズム推進協議会の「なばり竹あかり SDGs プロジェクト」にも参画。上写真は、プロジェクトによる体験ワークショップのひとつ(右が福岡さん)

Instagramで竹雀の作品がご覧いただけます



 **竹で未来を照らし出す**

**都**会にあこがれ、大学生の頃大阪へ。就職後も西宮に住んでいましたが、自然豊かな田舎で育児をしようと、2009年に滝之原へ帰郷。ある日、畑で遊んでいた長男が、ミミズをつかんで見せにきました。すると、さっとツバメが飛んできてミミズをパクリ。リアルな食物連鎖を親子で目の当たりにした瞬間でした。また、木の実を食べた小鳥が、種を運んで糞とともに拡散したり、アブラムシの甘い排泄物をアリが食べ、天敵のテントウムシを追い払ったりと、田舎のあちこちで、自然は様々な連鎖の上に成り立っていることを教えてくれます。こうした光景は新鮮で、すごく感心します。

一方で、滝之原では過疎化が進み、「このままでは、地元が減ってしまう」という危機感があります。でも、本来、田舎は様々な可能性を秘めているところ。例えば、京都の料亭で出された料理に美しいもみじが添えられていた。聞けば、10枚1,000円で売られているそう。ネットでクリスマスツリー用に松ぼっくりも売られています。田舎の資源を都会で売ることができれば、雇用が生まれる。重要なのは、その土地にある身近な資源を、有効活用できる仕組みを作っていくことだと思うのです。

**滝**之原に帰ってきた頃、自宅に薪ストーブを設置。周りは山ばかりなので、薪は簡単に手に入ると思っていたら、そうではなかった。山は杉や檜ばかりで、広葉樹は少なかったのです。ただ、地元の人「竹やったら、いらない」と口をそろえました。かつて、竹で作られていた籠など

の日用品や工芸品が、プラスチックに置き換わり、竹は放置され山を荒らす厄介者となっていたのです。でも、生命力があり成長も早い竹を、資源として使わない手はありません。赤目四十八滝や伊勢神宮外宮などの催しに設置している「竹あかり」をはじめ、竹製のスピーカーやマイボトル、歯ブラシの柄…。厄介者だった竹を様々な商品に生まれ変わる「オール竹(チック)」としてどんどん活用していきたいと考えています。

**帰**郷してから意識するようになった「グローカリゼーション」という言葉。「地球規模で考え、地域で身近な行動をしよう」という考えです。竹を切って、地主から喜ばれる。竹は「オール竹(チック)」として活用し、最後は炭にして自然にかえす。そして、竹で雇用を生み出し、地域が存続する――。いま、地元のメンバー6人で構成する「竹雀」の仲間や行政などとともに、自然と共生しながら、未来へと続く連鎖をつくっていかうと、一歩ずつ活動を進めているところです。



室生赤目青山国定公園指定 50周年記念 **なばり竹あかり SDGs プロジェクト**

# 赤目溪谷 幽玄の竹灯

1月31日(日)まで毎日開催 / 午後4時30分～8時

入場料(入山料含む) 大人600円、子ども300円【有料駐車場あり】

「竹雀」の作品をはじめ、体験ワークショップなどで作られた約1000本の竹あかりが、溪谷内を幻想的に照らし出します。1月は、入山口でアンケートにお答えいただくと「かたやき」をプレゼント(先着順)。暖かい格好でお越しください。

☎ NPO法人赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク ☎ 64-2695

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

## なばり竹あかり SDGs プロジェクト

☎ 観光交流室 ☎ 63-7648

竹をテーマにした、「環境」「社会」「経済」の持続可能な循環を生み出そうとする名張市エコツーリズム推進協議会による取組。地域・学校・企業など多くの皆さんに参画いただきながら、環境保全への意識やふるさとへの愛情を育み、名張の元気と新たな文化の創造を目指しています。

**収益還元**

<b>環境</b>	<b>社会</b>	<b>経済</b>
竹材の確保 (放置竹林整備)	竹あかりの制作 (ワークショップ・環境学習)	竹あかりイベント (観光誘客)
15 環境保全 ・景観 ・水防	11 交流 ・郷土愛 17 環境意識	8 産業振興 ・雇用 12 使用後は炭に



名張市長 亀井 利克

# 令和三年 今年の一文字

市長と市議会議員が、今年の抱負を  
漢字一文字で表しました



名張市議会議員 常俊 朋子

新型コロナウイルス感染症の発生が初めて確認されて1年が経過しました。今年はコロナ禍を完結させる、そのような決意をもって、今年の一文字を「完」といたしました。

コロナ禍による大きな社会変動のうねりの中で、私たちの日常生活も急速に変化し、人と人とのつながりが疎遠になる傾向が強くなっています。加えて、格差社会の拡大、公衆衛生に与えるダメージも大きくなってくると予想されます。

地域社会で孤立させない、誰一人取り残さないという強い覚悟をもち、持続可能な地域共生社会の実現に向け、本年も市民の皆さんとともに取組を進めてまいります。

新型コロナウイルスに感染しないよう人との距離を取る生活が求められる中、時代は在宅勤務やデジタル教育など人と人が会わずともつながる社会へと加速しています。

宇宙では「はやぶさ2」がミッションを終え、6年ぶりに地球に戻ってきました。技術の進歩は、人から人に受け継がれています。昨年は、議員提案で「性の多様性を認め合うまち・なばり」を宣言し、誰もが自分らしく暮らせるまちを目指すことを決意しました。

人として大切なものを見失うことなく、人のぬくもりを感じられるまちにしていきたいと、今年の文字は「人」を選びました。

## 令和3年度 保育施設などの 利用申込 二次受付を行います

4月1日からの保育施設などの利用について二次受付を行います。

受付期間 1月25日(月)～2月5日(金)

午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

※10月に実施した一次受付者の利用調整後、定員に余裕がある施設のみ二次受付者の調整を行います。

申込 市役所1階保育幼稚園室で配布中の申請書に必要書類を添えて、同窓口へ ※郵送不可

☎ 保育幼稚園室 ☎ 63-7919

## 子育て講座 「親子で楽しむ 遊びの時間」

おもちゃや身の回りにある素材を使って、お子さんの成長に合わせた遊びをご紹介します。

日時 2月3日(水) 午前10時30分～11時30分

場所 防災センター(鴻之台1)

講師 焼本 泰治さん(おもちゃコンサルタント)

対象 親子、子育て支援員、子育てボランティア 定員 15組 ※先着順。参加無料

申込 1月13日(水)～1月30日(土)に、電話で問合せ先へ(窓口でも受付)

☎ こども支援センターかがやき ☎ 67-0250

## 地元伊賀肉を使った 肉みそづくり体験

日時 2月20日(土) 午前10時～正午

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

定員 10人(小学生以上親子でも参加可)

※先着順 参加費 1人1,000円(肉みそ1瓶をお持ち帰りいただきます)

申込 1月31日(木)までに、電子メール、ファクス、はがき(〒518-0492鴻之台1-1)のいずれかで「肉みそ作り希望」、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、問合せ先へ

☎ 農林資源室 ☎ 63-7625 ☎ 64-0644

✉ nourin@city.nabari.mie.jp

## 皇學館大学ふるさと講座 「名張の言葉一名張市史の調査から」

日時 2月6日(土) 午後2時～3時30分

場所 防災センター(鴻之台1)

講師 齋藤 平さん(皇學館大学教授)

定員 80人 ※先着順。参加無料

申込 1月12日(水)から2月3日(木)までに、電話または電子メール、ファクスで「ふるさと講座」、住所、氏名、電話番号を記入し、問合せ先へ

☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892 ☎ 63-9848

✉ syougaigaku@city.nabari.mie.jp

## 農業経営の引継ぎと税務対策

市内の農業経営者と後継者を対象に、事業継続のための基礎知識や相続税などの税務対策を学びます。

日時 1月29日(金) 午後1時30分～3時

場所 産業振興センターアスピア(南町)

講師 小林 正朋さん(税理士)

定員 12人 ※先着順 申込期限 1月28日(木)

## 子育て中の 人のための フォトショップ講座

在宅ワークで生かせる写真の加工や合成、バナーの作成を学びます。

日時 2月8日(月) 午前10時～正午

場所 八幡工業団地 管理センター

講師 来住南 智恵さん(ウェブデザイナー)

定員 10人 ※要申込(先着順)、託児あり

申込期間 1月12日(水)～2月4日(木)

無料です！

## 簡単ネットショップの作り方セミナー

- ① ネットショップ運営について必要なことを学ぶ
- ② 実際にショップデザインや商品登録を体験
- ③ 集客に必要なSNSやLINEとの連携方法

日時 ①2月9日(水) ②2月16日(水) ③2月24日(水)  
いずれも午前10時30分～正午

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

講師 ①酒匂 雄二さん ②③安達 裕一郎さん

定員 各5人 ※先着順。3回連続講座

申込期限 2月8日(木)

◎いずれもHP上の申込フォームが電話でお申し込みください。参加無料

☎ 経済好循環推進協議会

☎ 63-2143 ☎ https://n-kojunkyo.jp

## 空き家対策

### すまいの活用相談強化月間(電話相談)

空き家の売却や賃貸、除去、家財道具の整理、リフォーム、相続などの問題に専門家(宅建協会など)が無料で電話相談に応じます。

実施期間 2月1日(月)～28日(水) ◎相談無料。

問合せ先へ要事前予約。相談は30分程度

☎ 営繕住宅室 ☎ 63-7740

### 空き家セミナー(Youtube 配信)

贈与、相続、相続放棄など空き家の諸問題を法律から解き明かすセミナーを無料配信します。

配信期間 2月1日(月)～3月31日(水) (予定)

講師 村上真吾さん(桔梗が丘司法書士事務所)

☎ 名張中古住宅流通促進協議会 ☎ 41-0800



Youtube  
チャンネル



## 所得税

☎ 上野税務署 ☎ 21 - 0950

確定申告が  
必要な人

【国税庁 HP】  
確定申告が必要な人

- ◎所得金額の合計額が所得控除の合計額を超える場合で、その超える額に対する税額が、配当控除額と年末調整の際に控除を受けた住宅借入金特別控除額の合計額を超える人
- ◎給与所得者で、①給与の収入金額が 2,000 万円を超える人 ②給与所得および退職所得以外の所得金額が 20 万円を超える人（給与を 1 箇所から受け、その給与の全部について源泉徴収される場合）など

申告すれば  
所得税が  
戻ってくる人

- ◎年の途中で退職し、年末調整を受けずに源泉徴収税額を納め過ぎの人
- ◎一定の要件を満たしたマイホームを取得または、改修して住宅ローンがある人
- ◎多額の医療費を支出した人

★源泉徴収された税金や予定納税した税金が、納めすぎの場合は所得税が戻ってきます（還付）。  
還付申告をされる場合は、還付を受ける振込先の口座（本人名義）が分かるものをご持参ください。

☎ 確定申告 問合せ専用ダイヤル「確定申告電話相談センター」[3月15日]まで  
⇒上野税務署（☎ 21 - 0950）に電話をかけて、番号「0」を選択してください。

## 市民税・県民税

☎ 課税室 ☎ 63 - 7429

市・県民税  
申告が必要  
な人

2月5日金ごろ  
申告書送付予定

- ◎令和3年1月1日現在、市内在住で、所得税の確定申告をする必要のない人のうち次に該当する人
  - ・給与所得以外の合計所得金額が 20 万円以下の人（農業所得など）
  - ・公的年金などの収入金額が 400 万円以下であり、それ以外の所得金額が 20 万円以下で確定申告をする必要のない人
  - ・事業所得や不動産所得などがあり市・県民税のみ課税になる人

※市・県民税の申告義務がない人でも、所得証明などの各種証明や国民健康保険税などの算定を行うために、申告が必要な場合があります。詳しくは、課税室へお問い合わせください。

## 申告の持ち物

- 市役所や税務署から届いた申告書や案内はがき
- 印鑑・筆記用具 ●源泉徴収票（原本）
- 申告者本人のマイナンバーカードもしくは、通知カードと本人確認書類
- 社会保険料控除を受ける場合  
…支払った金額が分かる書類
- 生命保険料控除や地震保険料控除を受ける場合  
…保険料の控除証明書
- 寄附金控除を受ける場合…寄附した領収証
- 医療費控除を受ける場合  
…医療費控除の明細書（領収書の添付による申告はできません。代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要なので、事前に作成願います）
- 住宅ローン控除を受ける場合  
…売買契約書のコピー、登記事項証明書、借入金の年末残高証明書など
- その他、受けようとする控除の必要書類または証明書類

2/16火～3/15月

# 税の申告

令和2年分の確定申告と  
令和3年度市・県民税  
申告相談・受付

日時 2月16日火～3月15日月  
午前9時～午後4時  
※土・日曜日、祝日は除く

場所 名張市役所1階大会議室  
ゆめドームうえの（伊賀市ゆめが丘）

※上野税務署では申告会場を設けていません。

確定申告期限 ▶ 所得税、復興特別所得税、贈与税  
…3月15日 ▶ 消費税、地方消費税…3月31日（日）

## 市民税・県民税出張申告相談

受付・相談日	会場	時間
2月24日水	蔵持市民センター	午前9時30分～
	百合が丘市民センター	午後1時30分～
2月25日木	名張市民センター	午前9時30分～
	美旗市民センター	午後1時30分～
2月26日金	くにつふるさと館	午前9時30分～
	桔梗が丘市民センター	午後1時30分～
3月2日火	薦原市民センター	午前9時30分～
	すずらん台市民センター	午後1時30分～
3月3日水	錦生市民センター	午前9時30分～
	梅が丘市民センター	午後1時30分～
3月4日木	箕曲市民センター	午前9時30分～
	つつじが丘市民センター	午後1時30分～
3月5日金	赤目市民センター	午前9時30分～
	比奈知市民センター	午後1時30分～

○いずれの会場も開催時間は 1 時間となります。  
○確定申告（所得税）は受付できません。

## 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください



申告相談は、時間を指定した整理券をお渡しします

密集回避のための  
申告相談までの流れ

【名張市役所会場】

ご不便をおかけしますが、感染拡大防止のため、ご協力ください。

午前 8 時 30 分  
から整理券配布

★市役所 1 階ロビーで配布  
★配布枚数に限りがあります。  
(配布終了の場合、その日の受付はできません)

整理券に書かれた  
時間に会場へ入場

★整理券配布順に受付（30 分単位での時間指定）  
★来場者による時間の指定はできません。  
★整理券配布後に、長時間ロビーなどでお待ちいただくことはご遠慮ください。

申告相談



e-Taxの活用など、できる限り来場をお控えください

- ★ e-Tax（電子申告）を利用すれば、パソコンやスマートフォンで申告書が提出できます。
- ★ 所得税の還付申告は、5 年さかのぼって申告できますので、翌年以降に申告することもご検討ください。
- ★ 市民税・県民税の申告書は、できる限り郵送で提出してください。

【国税庁 HP】  
e-Tax

感染状況により対応に変更が生じる可能性があります。  
最新の情報は、市ホームページなどをご確認ください。

申告会場へお越しいただく際は…

- ★発熱症状（37.5 度以上）や、咳など体調に不安のある人は、入場をお断りさせていただきます。会場にサーモメジャー（非接触体温計）を設置します。
- ★必ずマスクを着用してください。また、消毒液を設置しますので、随時手指の消毒をお願いします。
- ★事前に、申告書及び必要書類（収支内訳書、医療費控除の明細書など）を作成し、なるべく提出のみとなるよう、ご協力をお願いいたします。

施設ご利用ガイド 2月

やなせ宿 休館日：月曜日 祝日の場合翌日 62-7760

お雛様揃い踏み 日時 2月14日～3月7日 午前9時～午後5時 ※最終日は午後1時まで

国津の杜 62-6920 (はぐくみ工房あらかぎ)

ストレッチ体操教室(リズムに合わせた体操) 日時 2月2日 午前10時～11時30分 参加費 300円 定員 16人 講師 福森 まみさん

健康体操教室(いすに座って行う優しい体操) 日時 2月16日 午前10時～11時30分 参加費 300円 定員 16人 講師 要晴香さん

開催1週間前までに、電話で国津の杜へ要申込。先着順。持ち物：飲み物、タオルなど

マツヤマSSKアリーナ 63-5339 (総合体育館)

2月の一般公開 (利用料：120円 ※中学生以下60円) ・バドミントン…3日 17日 午前9時～正午 ・卓球…5日 12日 午前9時～正午 ・ソフトテニス…26日 午後6時～9時

リバーナホール イオン名張店3階 62-7388 (福祉まちづくりセンター)

名張高校美術部 美術専攻作品展 日時 2月6日 午前10時～午後5時

名張青峰高校 美術部展 日時 2月13日 14日 午前10時～午後6時 (最終日は午後3時まで)

名張・蔵持・美旗 絵手紙教室 作品発表会 日時 2月19日～21日 午前10時～午後5時 (最終日は午後4時まで)

adsホール (青少年センター) 64-3478

第20回記念 みんなでdokidokiコンサート 日時 2月28日 午後1時～4時30分 入場料 無料 64-3478

天童よしみソーシャルディスタンスコンサート GoHome あなたの大切な街へ あなたに届けたい

日時 1月24日 【昼の部】午後1時30分～ 【夜の部】午後5時30分～ 入場料 6,500円(全席指定) 64-3478

近所のもめごとや家庭内の問題など 人権擁護委員にご相談ください

近所のもめごと、家庭内のトラブル、いじめや体罰、職場でのセクハラなど、身近なことで困っている事について、法務大臣の委嘱を受けた人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

名張市の人権擁護委員(敬称略・順不同)

- 北川 廣一(百合が丘西3) 國富 静代(つつじが丘南7) 福住 幸二(蔵持町原出) 植野 あさ子(桔梗が丘5) 久原 宏(つつじが丘北10) 高嶋 雅子(下比奈知) ◎新任 山本 進(梅が丘南4) 榎森 金介(新田) 富森 盛史(桔梗が丘1) 高嶋 英子(東町) 岩並 正見(赤目町柏原)

坂井 啓子さんは、12月31日付けで人権擁護委員を任期満了となり、高嶋 雅子さんが1月1日付で法務大臣の委嘱を受けました。

人権・男女共同参画推進室 63-7909

「障害者就職面接会in名張」を開催

日時 2月19日 午後1時～4時 場所 産業振興センターアスピア(南町) 対象 ハローワーク、市障害者人材センターに障害者登録している求職者 ※未登録者は事前にお問い合わせください。 申込期限 1月13日 ※申込方法など詳しくは問合せ先へ

障害福祉室 63-7591

「認知症の人と家族の会」つどい・交流会を開催

日時 1月26日 午後1時30分～4時 場所 市役所3階304会議室 対象 認知症の人とその家族 参加費 200円 ※家族の会会員は100円。申込不要。認知症の人が参加する場合は、事前に問合せ先へ

地域包括支援センター 63-7833

野鳥観察会 ～身近にいる冬の野鳥に会いにいこう!

日時 2月7日 午前9時～正午 場所 名張川(夏見)周辺 定員 20人程度 ※先着順 参加費 1人300円(未就学児無料) 持ち物 双眼鏡・図鑑(持っている人)、筆記用具、水筒、雨具など 申込 1月30日までに問合せ先へ 63-3584-2129 65-4521 keron.6003@gmail.com

確定申告に関するお知らせ

国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険の保険税(料)額通知を交付します

令和2年中に納付された下記の保険税(料)額などの通知を、1月20日頃に発送します。確定申告などにご利用ください。

なお、市からの通知には年金天引き(特別徴収分)による納付分は表示されていません。年金の源泉徴収票でご確認ください。

国民健康保険税額(普通徴収分)のお知らせ 63-7439

介護保険料額(普通徴収分)のお知らせ 63-7599

後期高齢者医療保険料額(普通徴収分)のお知らせ 63-7105

医療費控除の申告に使用できる「医療費のお知らせ」を交付します

確定申告の際に「医療費控除の明細書」として使用できる「医療費のお知らせ」を、国民健康保険・後期高齢者医療保険ともに、1月下旬に交付します(再発行はできません)。「お知らせ」に記載のないものは、医療機関発行の領収書をお使いください。

国民健康保険(1～11月分を送付) ※12月分は、3月上旬に送付予定 63-7445

後期高齢者医療保険(1～9月分を送付) ※10～12月分は、7月に送付予定 三重県後期高齢者医療広域連合 事業課 059-221-6884

要介護認定を受けている人は 障害者控除が適用される場合があります

所得申告者やその扶養家族が障害者手帳をお持ちでなくても、介護保険の要介護認定を受けていれば障害者控除対象者認定書(要申請/発行手数料300円)が発行される場合があります。所得税や住民税に障害者控除を適用できます。対象 市内在住で要介護・要支援認定を受けており、障害者手帳・療育手帳をお持ちでない人のうち、障害者および特別障害者に準ずる者として市が認定する人 ◎申請は、市役所1階5番窓口、介護・高齢支援室で受け付けます。 63-7599

おむつ代の医療費控除申告時に添付する「おむつ使用確認書」について

寝たきりの人のおむつ代を医療費控除へ含めて確定申告する場合、医師が発行する「おむつ使用証明書」を添付する必要があります。2年目以降の申告は、要介護認定を受けている人で一定の要件に該当する場合、市が交付する「おむつ使用確認書(発行手数料300円)」で代用できます。詳しくは、問合せ先へ 63-7599

次号予告 都市振興税について



### 2月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。開催場所(固)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [2月12日(金)午前10時~午後4時]
  - 担当弁護士が既に相手方の相談を受けている場合は不可
  - 申込受付は、1月20日(金)午前8時30分から。
  - 各相談には定員が設けられています(先着順)。
  - 各専門相談は年度ごとでそれぞれ1回限り
  - 固 市民相談室 63-7416
- 交通事故相談 [2月5日(金)・18日(金) 午後1時~3時]
- 行政相談 [2月18日(金) 午後1時~3時]
- 司法書士相談 [2月19日(金) 午後1時~4時]
- 行政書士相談 [2月25日(金) 午後1時~4時]
- 市民・多重債務相談 ※申込不要 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
- 法テラス法律相談 [2月24日(金) 午後1時~4時] 固 市役所 050-3383-5470
- 人権相談 [2月9日(金)・16日(金) 午後1時30分~4時] 固 人権センター 63-7909
- 介護相談 [平日 午前9時~午後5時] 固 地域包括支援センター 63-7833
  - 各地域の「まちの保健室」でも相談を実施。詳しくは地域包括支援センターへ
- 障害者福祉相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 障害福祉室 63-7591
- 年金相談 ※要予約 [2月9日(金)午前10時~午後3時] 固 アスピーア 059-228-9112
- 女性弁護士による法律相談 ※要予約 [2月5日(金) 午前10時~正午、午後1時~3時]
- 女性のための相談 [毎週水曜日 午前9時~正午]
  - ※予約優先(祝日は休み) [毎週金曜日 午後1時~4時] 固 男女共同参画センター 63-5336
- 男性のための相談 ※予約優先 [2月11日(祝) 午後5時~7時]
- メンタルヘルス相談 ※要予約 [2月18日(金)午前10時~正午・23日(祝) 午後1時~4時]
- 外国人住民相談 [火~日曜日 午前9時~午後5時] 固 多文化共生センター 64-6711
- 若者就職相談 (いざ若者サポートステーション) ※要予約 [平日 午前10時~午後4時] 固 アスピーア 22-0039
- 職業相談 (ハローワークプラザ出張) [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 ふれあい 63-0900
- 女性DV相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ※まず電話でご相談を 63-2517
- 家庭児童相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 ふれあい相談室 63-2515
- 育児相談 [火~土曜日 午前9時30分~午後5時(日・月曜日、祝日は休館)]
  - 固 こども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) 67-0250
- 母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時~午後5時] 固 子ども家庭室 63-7594
- 子ども相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 ふれあい相談室 63-3118
- 不登校相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 適応指導教室(百合が丘西) 63-7830
- 教育よろず相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分(土曜は正午まで)] 固 教育センター 64-8801
- 青少年悩み相談 [平日 午前9時~午後5時(土曜は正午まで)] 固 青少年指導センター(百合が丘西) 63-7867
- 子どもの発達相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] 固 子ども発達支援センター 62-1088
- 乳幼児健康相談 [2月3日(金) 午前9時30分~11時受付] 固 保健センター 63-6970
- 食生活・健康相談 [2月2日(金) 午前9時~11時] ※要予約 固 健康・子育て支援室 63-6970
- がん・難病相談 [2月20日(日) 午後1時~4時] 固 勤労者福祉会館 63-5515
- 在宅医療相談 [平日 午前9時~午後5時] 固 在宅医療支援センター 48-7840

### 新型コロナウイルス感染症に関する相談

発熱など症状があるときは、電話で、かかりつけ医など、身近な医療機関にご相談ください。相談先が分からないときや休日・夜間は、受診・相談センターへ

受診・相談センター 24-8050

名張市新型コロナウイルス対策 特設サイト

※午後9時から翌朝午前9時は、三重県救急医療情報センター(059-229-1199)へ

経営相談 中小企業や小規模事業者を対象に、コロナ禍に係る経営相談を実施

日時 2月1日(月)、3月1日(月) 午前10時~午後4時 場所 市役所4階404会議室

三重県よろず支援拠点 059-228-3326 ※要予約。相談無料

### 市立図書館

## 1月25日・26日に本の寄贈を受け入れます

ご寄贈いただける本がありましたら、受入れ日に図書館までご持参ください。図書館や学校、保育所などで活用させていただきます。

固 図書館 63-3260

受入日時 1月25日(月)・26日(火) 午前10時~午後3時

※両日とも休館日のため、電話による問い合わせはお受けできません。

また、寄贈以外の対応(本の貸出など)はできません。

※図書館の貸出カードがあればご持参ください。無い人は、当日、住所・氏名などをご記入ください。

受入場所 図書館入口 ※路上駐車はおやめください。

受入れできない本

- ▶傷み、汚れ、書き込み、ページの切り抜きなどがあるもの
- ▶週刊誌、雑誌 ▶百科事典、美術全集など大型書籍・文学全集
- ▶旅行ガイドなどで、発刊後3年以上経過したもの
- ▶有害図書など、公共図書館にふさわしくないもの

◎本の状態や内容、所蔵状況などにより、希望者への譲渡や資源回収とさせていただきます。



お譲りいただける本はありますか?

### いよいよ、2月1日から

## 家庭用指定ごみ袋 価格を引き下げ

固 環境対策室 63-7496

伊賀南部環境衛生組合 53-1120

指定ごみ袋	現行	2月1日から
	1枚当たりの価格	1枚当たりの価格
特大 (45リットル)	54円	⇒ 48円
大 (30リットル)	36円	⇒ 30円
中 (20リットル)	22円	⇒ 18円
小 (10リットル)	10円	⇒ 8円
特小 (5リットル)	5円	⇒ 廃止

◎2月1日から新価格で販売開始。現行価格との差額の返金などは行いませんので、使用分の計画的な購入をおすすめします。

◎現行の指定ごみ袋は2月1日以降も利用できます。

### グリーンセンターで火災発生 ごみ受入停止の危険性も一



火災の原因と考えられるカセットボンベ

昨年12月8日、伊賀南部グリーンセンター「燃やすごみ」破砕ピット内で火災が発生しました。今回は早期に鎮火しましたが、被害が大きくなれば、ごみの受入れができなくなり、市民生活に大きな影響が出ます。特に、乾電池やライター、スプレーなどは、火災につながるおそれがありますので、徹底した分別にご協力をお願いします。



←スマートフォン向けのごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご活用ください

### 「全世帯型プレミアム付商品券」

### 「子育て応援商品券」

利用期限は1月31日(日)まで

取扱店一覧など詳しくは、商工会議所HPで

固 名張商工会議所 63-0080



広告

# わきもと質店

質と買取 金・プラチナ・ダイヤ・高級時計

質のご利用方法と目安価格は当店HPで 検索

☎0744-42-2215 営業時間 9時~19時(土曜は17時まで) 定休日 日曜・祝日

奈良県桜井市桜井1006 R165号沿い 桜井駅南へ徒歩7分 駐車場あり

広告

瓦屋根設計コンクール 第16回賞状受賞 亀山市立関中学校校舎

## 株式会社 免勝

KawaraSho

屋根から考えるリフォーム 外壁、樋もおまかせ下さい

http://www.kawarasho.jp  
〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出581  
TEL0595-61-2204 FAX0595-62-0250  
Email taKANORI@kawarasho.jp

かわらぶき一級技能士在籍 一級建築士